

平成24年産米の作柄と次年度対策

1 平成24年産米の作柄と品質

阿賀野市の平成24年産米の作柄は、収量は平年に比べ良かったものの、胴割れ粒や背白粒、心白等の白未熟の多発生による品質の低下が見られました。

表-3 JA支店別コシヒカリ上位3位までの格落ち理由(全品種、10/31現在)

| | 1位 | 2位 | 3位 |
|------|------|-----|------|
| 水原 | 胴割粒 | 背白粒 | 心白粒 |
| 安田 | 背白粒 | 胴割粒 | 心白粒 |
| 京ヶ瀬 | 胴割粒 | 背白粒 | 心白粒 |
| ささかみ | 除青未熟 | 胴割粒 | 部分カメ |

表-1 作況指数

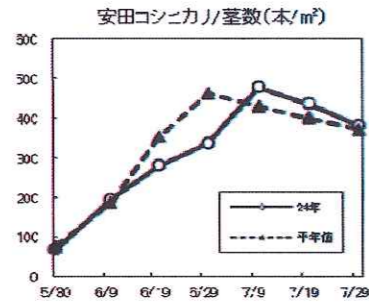
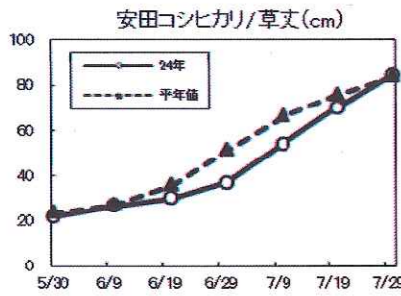
| | |
|-----|-----|
| 下越北 | 107 |
|-----|-----|

表-2 JA別1等級比率(%)

| JA名 | 品種全体 | コシヒカリ |
|-------|------|-------|
| 北蒲みなみ | 58.5 | 48.0 |
| ささかみ | 57.8 | 53.5 |

※10/31現在

2 生育の経過



- ① 育苗期...春先の多雨、低温により耕耘等春作業進まず。発芽不揃。苗丈伸びず。
- ② 活着期...5月上旬の低温、強風により活着不良、植傷み散見。
- ③ 分けつ期...6月下旬の低温、多照により草丈伸長抑制。生育の後ずれによる最高分けつ期の送れ。
- ④ 出穂期...出穂時期は8/8で平年並。
- ⑤ 登熟期...高温障害による品質低下。9月のフェーン風による立毛胴割れ。

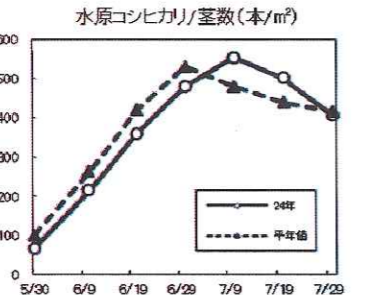
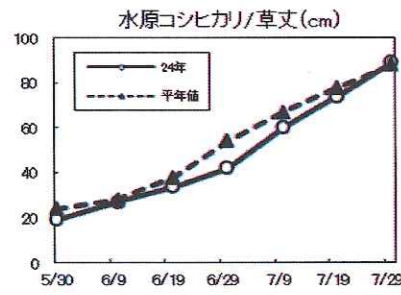


表-4 収量構成要素における平年比

| 穂数 | 一穂粒数 | m²当り数 | 登熟歩合 | 千粒重 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----|
| やや少 ~並 | 並~ やや多 | 並~ やや多 | 並~ やや良 | 並 |

表-5 平成24年産米で1等級の割合の高い生産者の声

後期栄養確保のため、穂肥を3回に分けて施用した。
一発基肥だが、葉色が薄く、追加穂肥を施用した。
水管理は適宜更新して水温上昇に気をつけた。
早刈りかなと思つた稲ほど1等の割合が高かった。
乾燥機への張り込み量より少なめの量で乾燥した。

平成10年から24年までの新発田地域振興局管内(阿賀野市、新発田市、胎内市、聖籠町)の1等級比率と出穂20日間の平均気温の関係。

3 出穂期以降の気温等の推移

(1) 出穂後20日間の平均気温と1等級比率

安田の8月の平均気温は27.7℃と高く、出穂後20日間の平均気温も27.9℃で品質低下しやすい条件でした。

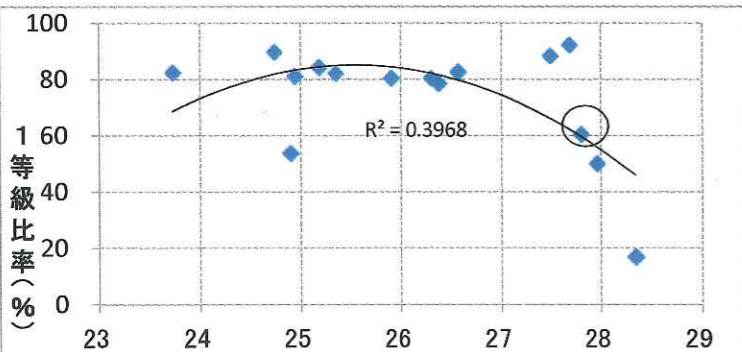
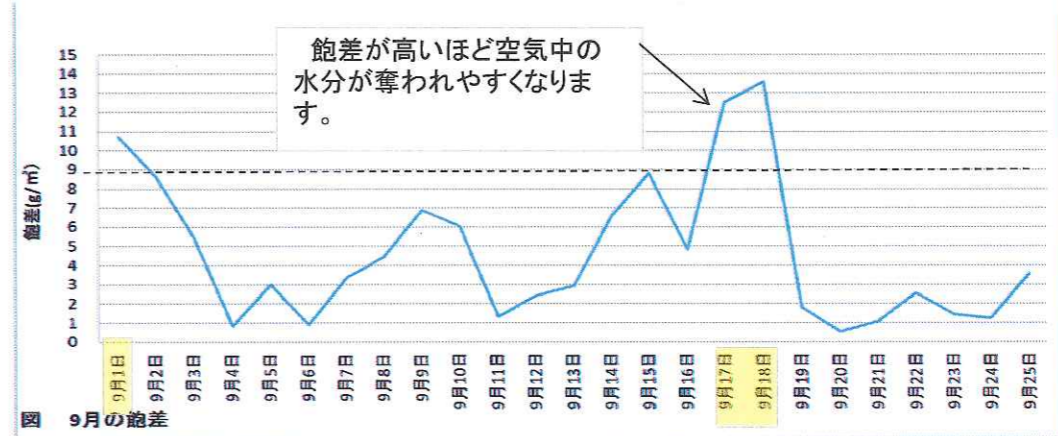


図 出穂後20日間の平均気温と1等級比率

(2) 飽差と胴割粒の発生

空気の乾いている状態を表す飽差(1m³の空気にどのくらいの水分が入る余地があるかを表す)が成熟期以降に9g/m³を超えると胴割れが発生しやすくなります。下のグラフは阿賀野市水原における飽差の推移です。今年は9月以降も高温が続き、9月1日、17日、18日に9g/m³を超え、立毛胴割れが助長されました。



次年度重点対策

1 初期生育の確保

- ① 育苗
 - ・ 2.0葉の育苗・移植に向けた育苗日数20~25日の適正化
 - ・ 弁当肥の積極的施用
- ② 本田
 - ・ 適正な植付深の確保 2~3cm(深植え防止)
 - ・ 下位分けつ確保 2号分けつ20%、3号分けつ80%

表-6 時期別茎数目標

| 葉期 | m²当り茎数 | 1株本数 |
|--------------|---------|-------|
| 6.7葉期(6/10頃) | 210本/m² | 12本/株 |
| 8.1葉期(6/20頃) | 350本/m² | 19本/株 |

2 後期栄養の確保

- ① 後期栄養確保のための施肥方法
 - ・ 葉色を見ながら追加穂肥や一発基肥の追肥検討
- ② 根の活力維持
 - ・ 堆肥の施用や稲わらの秋すき込みによる土づくり
 - ・ 田面水温の上昇防止のため、溜め水にせず、適宜水更新
 - ・ 耕深を15cm確保する



3 適期収穫の実施

- ① 胴割れ発生防止
 - ・ 早期落水の禁止
 - ・ 籾水分25%よりやや早めの収穫開始
 - ・ JAや農業普及指導センターの情報の活用による臨機応変な刈り取りの実施

【docomo用】

【au,SoftBank用】



4 積極的な情報活用による適正管理の実施

- ・ 新発田農業普及指導センターのメールマガジン(登録無料)による情報収集
- 【登録方法(メールのみの受付です)】 メールに以下の必要事項を記載し、申込み願います。
- 宛先: shibatamai.info@pref.niigata.lg.jp
件名: 水稻生育速報メルマガ希望(必ずこのタイトルでお願いします)
本文: ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④送信メールと違うメールアドレスに情報送信を希望の場合はそのメールアドレス ※右上のQRコードからも申し込みできます。